

日本道德教育学会第 96 回（2020 年度秋季）大会開催案内（第一次）

及び自由研究発表の申込みについて

日本道德教育学会会長 永田 繁雄
第 96 回大会運営委員長 島 恒生

日本道德教育学会会員及び関係各位におかれましては、新型コロナウイルスの影響による社会状況の大きな変化の中、教育活動の再開や推進等にご尽力されておられることと思います。

第 95 回大会は残念ながら参集しての開催が見送られました。準備等でお世話になった皆様に、心より感謝申し上げます。ただ、残念ながら、新型コロナウイルスの影響はまだ収束の兆しはありません。

そこで、第 96 回大会は、本学会としては初めての試みですが、オンラインによる開催を計画しています。慣れない状況下ではありますが、皆様のお力添えをいただき、会員それぞれ地から熱く議論し合い、深く考え合う大会にしたいと考えています。多くの方々のご参加を、お待ちしております。

大会テーマ 道德教育の今とこれから

オンライン開催

【大会テーマ設定の趣旨】

Society 5.0に対応した新たな時代の初等中等教育の在り方の議論が始まり、学び方の在り方の変革や、価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探求力などの共通して求められる力についての検討が行われています。そこで、実践的な問題解決能力の育成や資質・能力と道徳性との関連も含め、これまでの道徳教育や道徳科の成果の確認と新時代に向けての道徳教育や道徳科の在り方について議論を進めていきたいと考えます。

【大会の概要】

- 開催日 2020 年 11 月 29 日（日） ※1日のみの開催です。
- 開催方法 畿央大学を発信基地とし、Zoom によるオンライン開催
- 主催 日本道德教育学会
- 後援 文部科学省（申請中）、奈良県教育委員会（申請中）、全国小学校道徳教育研究会、全日本中学校道徳教育研究会、全国公民科・社会科教育研究会
- 大会事務局 畿央大学教育学部 島 研究室（運営委員長：島恒生、事務局長：奥田俊司）
お問い合わせは、島（t.shima@kio.ac.jp または 0745-54-1601（大学代表））
- 参加費 会員・一般参加は 3,000 円、学生は 1,000 円
※ 大会には参加せず発表要旨の冊子のみは 1,000 円で郵送します。
- 参加申込み 第二次案内で詳しくご案内しますが、日本道德教育学にリンクした専用サイトを通じてカード決済で申し込んでください。

【自由研究発表の申込み】

1 締め切り 2020年8月31日(月)

2 申込み方法 「日本道德教育学会第96回大会 自由研究発表申込み用紙」による

※ 大会事務局(畿央大学 島研究室)まで、メール添付(t.shima@kio.ac.jp)または同封の自由研究発表申込み用紙にご記入後FAX(0745-54-1600)にてお願いします。用紙は学会HPよりダウンロード可。

【大会日程】

9:00~9:30 開会行事・会員総会

9:30~10:30 基調講演「道德教育・道德科の今とこれから(仮題)」

飯塚 秀彦 氏(文部科学省 教科調査官)

10:50~11:20 自由研究発表①(発表20分、質疑応答10分。以下同じ)

11:30~12:00 自由研究発表②

13:00~13:30 自由研究発表③

13:40~14:10 自由研究発表④

14:40~16:40 シンポジウム「道德教育・道德科の今とこれから

—道德性を養うことと資質・能力の育成の関係は—

コーディネーター 柴原 弘志氏(京都産業大学 教授)

シンポジスト 磯田 文雄 氏(名古屋大学 教授)

西野真由美 氏(国立教育政策研究所 総括研究官)

谷田 増幸 氏(兵庫教育大学 教授)

16:40~ 閉会行事

【その他】

- ・ Zoomを使います。講演者、シンポジスト、自由研究発表者、司会者も含め、参加者はそれぞれの大学や自宅から参加してください。
- ・ 参加申込みの詳細は、第二次案内でお知らせします。発表者の方も参加申込みと参加費をお願いします。
- ・ 参加申込者には当日までに発表要旨をWeb配信しますので、それを見て、希望する分科会に参加してください。また、その発表要旨の冊子は、参加者に郵送します。
- ・ 初めての試みであることと、不安定な通信環境等により、満足できる参加がかなわないことも考えられます。その際は、何卒ご寛恕くださいますようお願いいたします。
- ・ 自由研究発表はオンラインのため、多くの資料等を使つての発表ではなく、口頭での発表が主となります。必要に応じて事前講習等も行う予定ですので、多くの方の発表を期待しています。